

平成30年度 学校教育目標具現化の構想

<法規等>

- 日本国憲法 ○ 教育基本法 ○ 学校教育法 ○ 学習指導要領 等

<新しい福岡の教育計画>

- ①「あいさつ・そうじ・自学・立志」 ②「ことばを大切にせる教育」 ③「子どもの力を引き出し発揮させる教育」
④「小中連携教育の充実」 ⑤「家庭・地域・企業との連携」

<学校教育目標>

健やかな体、確かな学力、豊かな心を身に付け、共に学び合う高取っ子の育成

<めざす学校像>

- 子どもが満足する学校 ○ 保護者・地域から信頼される学校 ○ 教職員がやりがいを感じる学校

<めざす児童像>

【健やかな体】	た	たくましい心と体をもった子ども	} <input checked="" type="checkbox"/> 理想を掲げ、共に学び合う子ども
【確かな学力】	か	考えをを広げ深める子ども	
【豊かな心】	と	友達を大切にせるやさしい子ども	

<めざす教師像>

- 授業力（「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業をつくる力）を高める教師
 ・「主体的な学び」…子どもが学びに興味・関心を持って向かい、次の学習につなげる学習を実現する授業
 ・「対話的な学び」…他者の考えと交流しながら自身の考えを広げ深める学習を実現する授業
 ・「深い学び」…各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせる学びの学習を実現する授業
 ○ 協働力（学年、校内、保護者・地域、関係機関等）を高める教師

<平成30年度の取組の重点>

【理想を掲げ、共に学び合う子ども】

【たくましい心と体をもった子ども】	【考えを深め広げる子ども】	【友達を大切にせるやさしい子ども】
1 生徒指導の充実 ○ 生活指導 ・気持ちのいい挨拶の奨励 ・「もくもく掃除」の徹底 ・「みんなのきまり」の徹底 ・廊下歩行の徹底 ○ 保健・安全指導 ・日常的な安全点検の徹底 ・交通安全指導の充実 ・避難訓練の充実 ・保健指導の充実 2 体力の向上・健康教育の充実 ・新体力テスト等に基づく体力向上推進プランに沿った取組（体育学習カードの活用、体力向上月間の設定等） ・食育の充実（栄養教諭、保護者・地域との連携）	1 「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業づくり ① テーマ研究・学力向上の充実 ・各教科等における言語活動（概に「話す・聞く」の対話活動）の推進を通じた主体的・対話的で深い学びを実現する授業研究 ・基礎基本の定着（補足的・発展的学習等） ② 総合的な学習の時間の充実 ・探究的な学習（①課題の設定、②情報の収集、③整理・分析、④まとめ・表現）の充実 ・教科等との横断的な目標・内容の設定と実践 ③ 外国語教育の充実 ・教科型（高）と活動型（中）の指導内容の明確化 ④ ICT活用の充実 ・各教科等における情報活用能力の育成（概に情報モラル） ・プログラミング教育の理解	1 人権教育の充実 ・QUアンケート等実態把握に基づく支持的風土の集団づくり ・系統性を踏まえた人権学習 2 道徳教育の充実 ・「考える道徳」（自我関与） ・「議論する道徳」（考えの交流） ・読み物教材の登場人物への自我関与が中心の学習、問題解決学習、道徳的行為に関する体験的な学習 3 特別支援教育の充実 ・教科等での指導上の工夫（ユニバーサル教育の推進） ・組織的な支援体制づくり 4 図書館教育の充実 ・読書活動の推進（無読率5%） ・PTA図書ボランティアとの連携

【教師の授業力・協働力を高める取組】

- 1 授業力の向上**
 ・学習規律、学習過程（めあて-主活動-まとめ）の徹底
 ・目標に準拠した評価、指示・発問・評価の言葉等の工夫
 ・計画的な研修、研究の充実（テーマ・学力、指導技術等、総合的な学習の時間、外国語、ICT、人権教育、道徳教育、特別支援教育等）
2 協働力の向上
 ・学年、校務分掌における主任を中心とした組織的な取組
 ・危機管理等、関係機関と連携した組織的な取組

【保護者・地域との連携】

- 1 保護者・地域と共に歩む学校づくり**
 ・保護者や地域の信頼に応えるコミュニケーションや相談機能の充実
 ・地域人材の活用、交流の促進、地域への授業公開（案内）、室見小学校・高取中学校との小中・小中連携教育
2 積極的な教育情報の提供による学校理解と共育の推進
 ・学校・学年・学級通信、ホームページの定期的更新
 ・サポーター会議、いじめ防止対策委員会、学校評価の充実